

出戸西方断層南端部のトレンチ調査等の概要について

1. 調査目的

本調査は、出戸西方断層南端部の地質・地質構造に関する更なるデータの拡充を目的に実施するものです。なお、新規基準の制定により、断層の活動性評価に係る年代が見直されたことから、当社は、昨年、出戸西方断層南端部において、35箇所のボーリング調査を実施済みです。

2. 調査の概要

調査の概要は表-1に示すとおりです。

表-1 調査概要

主な調査予定項目	調査目的・内容
ボーリング調査	採取したコアの観察結果から、地質・地質構造を把握し、トレンチ調査の位置を決定します。
トレンチ（試掘溝）調査	トレンチを掘削し、地質・地質構造を直接確認します。
火山灰分析	試料採取および年代測定を行い、堆積年代を推定します。



図-2 トレンチ調査の例



図-3 ボーリング調査の例

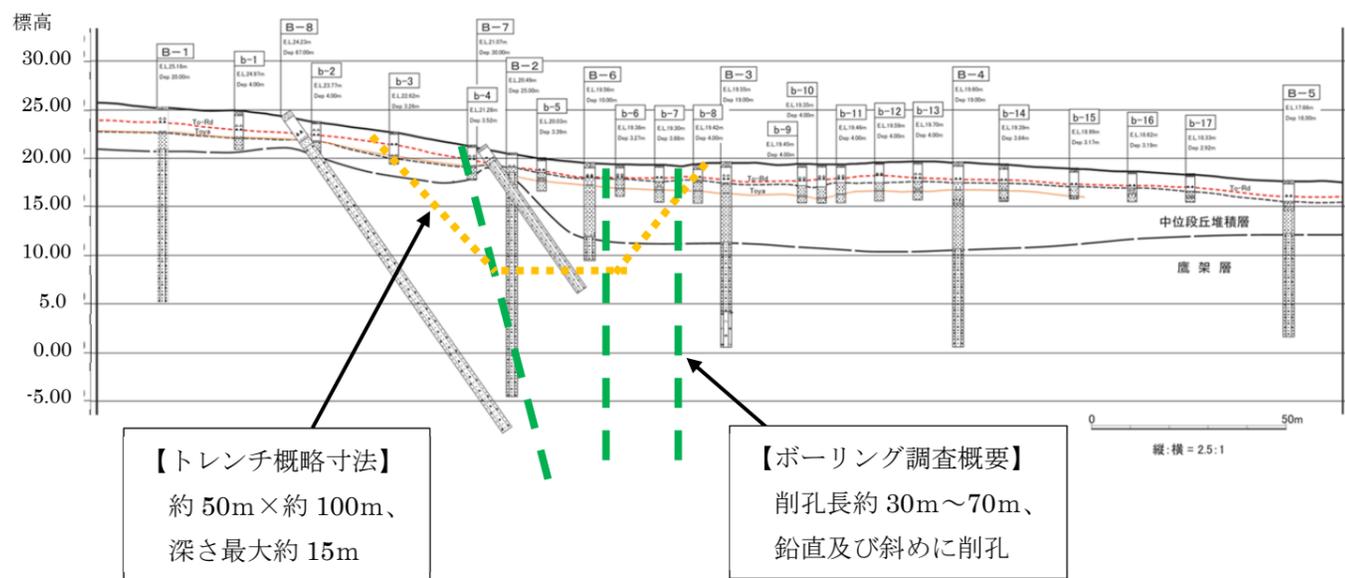


図-1 ボーリング調査およびトレンチ調査のイメージ

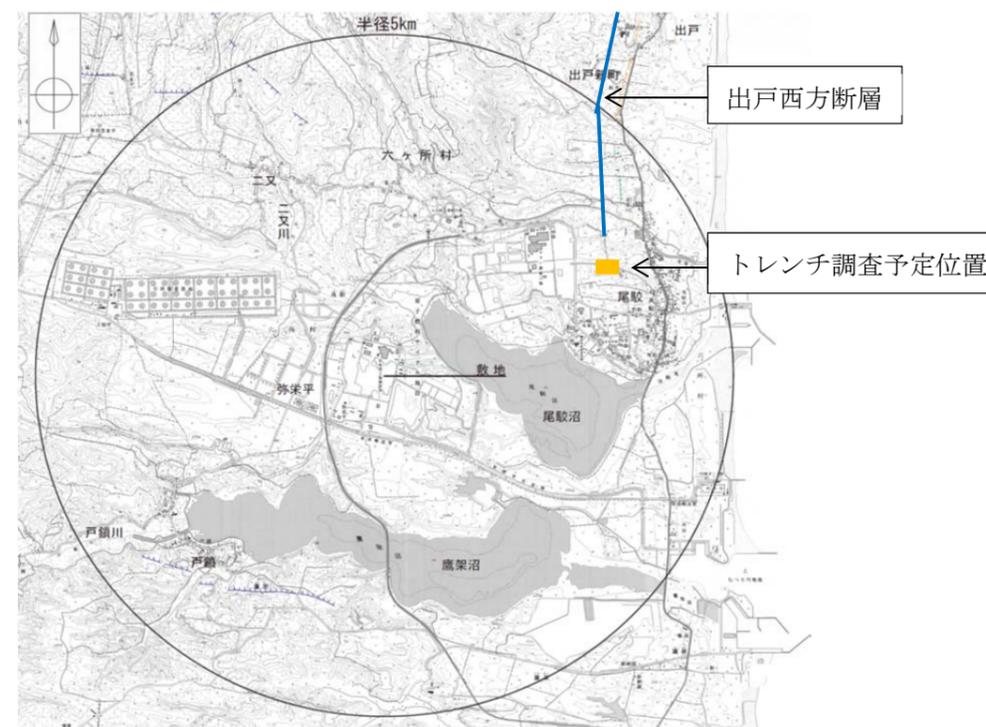


図-4 調査予定位置図

3. 調査予定時期

トレンチ調査については、2014年5月19日より掘削を開始し、同年6月中旬を目途に概略評価結果を得られるよう、調査を実施してまいります。

なお、調査の状況に応じて、工程は変更となる場合があります。